

「西千葉子ども起業塾」を開催します！ ～今年度は史上初のオンライン開催～

千葉市では、次世代の産業を担う子どもの起業家精神（アントレプレナーシップ）を育む機会を創出するため、「ちばっ子^{あきんど}商人育成スクール」として様々な取組みを実施しています。

この取組みの一環として、市と千葉大学が共同で「西千葉子ども起業塾」を開催し、参加者を募集しますので、お知らせします。今年度は、感染症予防等の観点から、オンラインでの開催を試みます。

1 開催概要（参照：別添「西千葉子ども起業塾オンライン」チラシ）

(1) 内容

子どもたちが起業体験を通じて、様々な課題を発見し、解決していく中で、働くことや経済の仕組み、地域社会との関わりを学習する。子どもたちが模擬的に会社を起業し、実際の経営者など社会人ボランティアからアドバイスを受けながらB to Bビジネスを体験する。

今年度は、JFEスチール株式会社の御協力により、「鉄づくりの魅力が伝わる記念品を企画しよう！」のミッションのもと、参加の小中学生が、起業による課題解決に取り組む。

(2) 日程（全3回）

令和2年9月20日（日）～22日（火・祝）9：00～15：00

(3) 会場

自宅等からオンライン会議ツールZoomを使用して参加

(4) 参加対象・定員

市内在住の小学4年生～6年生、中学1年生～3年生（定員24名）

※定員を超える場合は抽選となる場合があります。

(5) 参加費

無料

(6) 申込方法

ホームページにて注意事項を確認のうえ、電子申請またはメールで申し込み。

<https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/koyosuishin/2020kigyoyuku.html>

(7) 主催

千葉市、千葉大学（教育学部^{ふじかわだいすけ}藤川大祐研究室）

(8) 協力

JFEスチール株式会社、千葉銀行、千葉東税務署



昨年度の活動の様子①



昨年度の活動の様子②

2 西千葉子ども起業塾の特徴

(1) B to Bビジネスの体験プログラム

子どもたちが一般消費者に対して物を販売するB to C (business to customer)ではなく、企業（JFEスチール）に対して提案を行い、成果に応じた報酬を得るというB to B (business to business) のプログラム。

子どもたちにあまり馴染みがない会社対会社の仕事を通じて、日常では目にしない社会や経済の動きを学んだり、取引先と何度も交渉を重ねて悩みながら意思決定をしたりする中で成長する場になっている。

(2) 初めてのオンライン開催と対象拡大に挑戦

昨今の状況を踏まえ、西千葉子ども起業塾史上初のオンライン開催に挑戦。Zoomを使用し、参加者も運営スタッフも自宅等からオンラインで参加する。昨年度まで、月に一度のペースで5回程度集まっていた形式から、3日間連続のオンライン開催形式にすることにより、企画の流れも刷新する。

また、今年度より中学生を正式に参加対象として拡大。幅広い年代にアントレプレナーシップ教育を提供していく。

(3) 学生主体による企画・運営（学生のキャリア教育）

千葉大学教育学部藤川研究室との連携により、千葉大学を中心とした学生が企画・運営の中心となっている。また、昨年度からは、千葉経済大学や敬愛大学など近隣大学の学生も参加するなど、西千葉エリアを中心とした企画・運営主体の広がりを見せている。

今年度についても、検討途中でのオンライン開催への方針変更など、さまざまな困難に立ち向かいながら、学生が努力を重ねて企画内容を検討している。

3 その他

取材を希望される場合は、令和2年9月17日（木）17：00までに雇用推進課（245-5341）へご連絡ください。

<参考>

ちばっ子^{あきんど}商人育成スクールとは

本市では、次世代を担う子どもたちへの起業家精神（アントレプレナーシップ）の喚起・涵養が重要であると考え、平成22年度から、様々な企業などと連携をしてもつくりの楽しさ等に触れる機会の創出に取り組んでいます。

この取組みを「ちばっ子商人育成スクール」と名づけ、キッズ・アントレプレナーシップの一層の推進を目指していきます。

※これまでの取組みは、市ホームページ参照

【URL】<http://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/koyosuishin/kidsentrepreneurship.html>